

【行政説明】

総合的な学習の時間の推進と充実に向けて



平成29年度第1回深い学びを実現する教科等別協議会
【総合的な学習の時間】

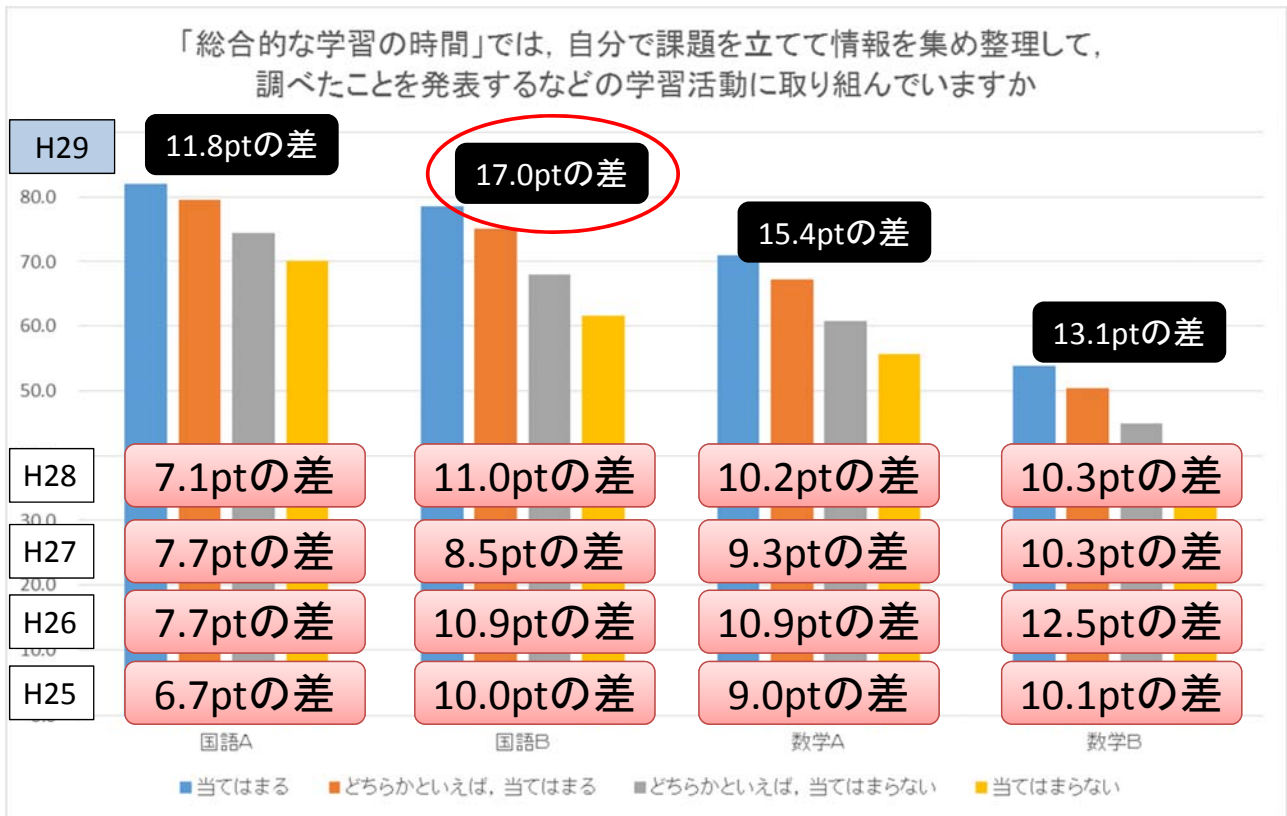
平成29年9月7日(木)
大分県教育委員会

1

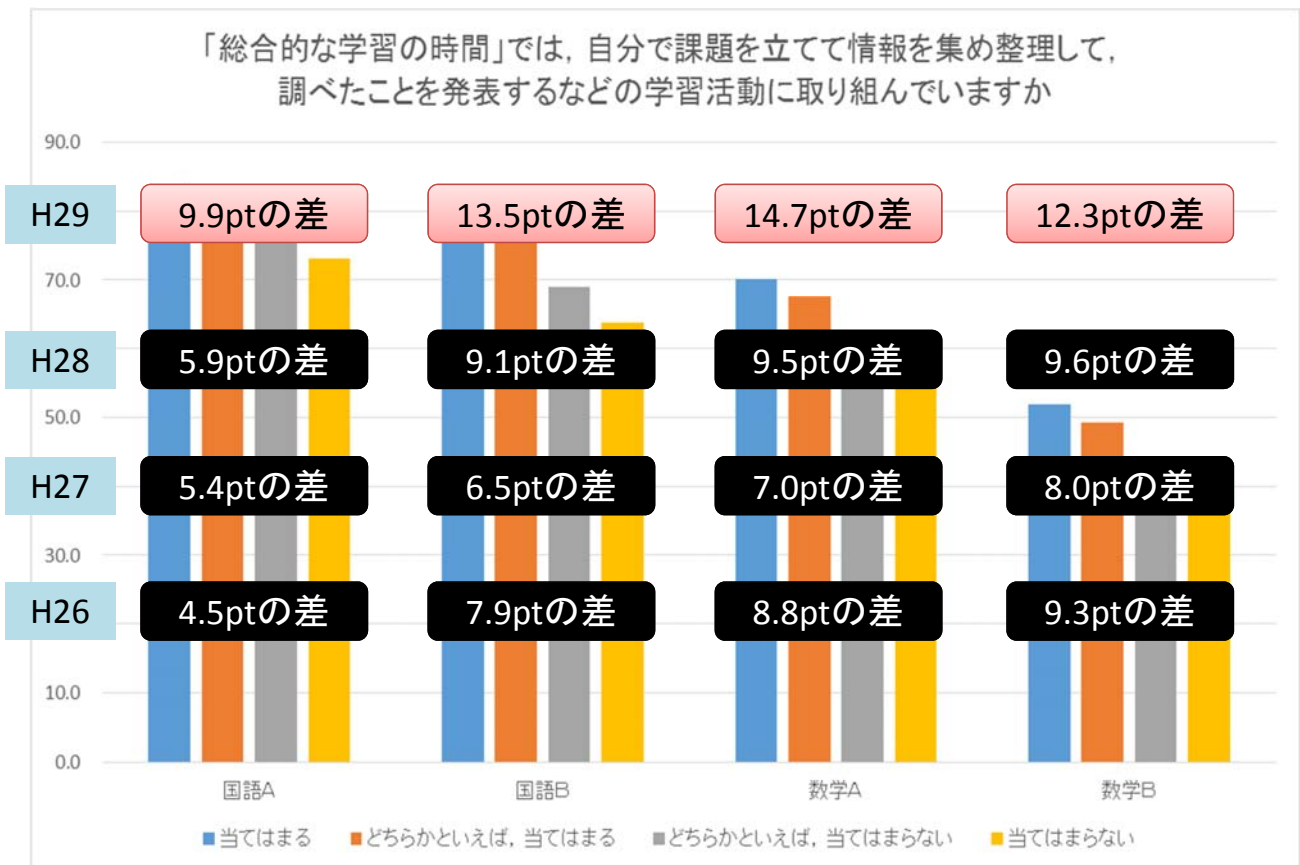
現行学習指導要領の成果【総合的な学習の時間】

- 総合的な学習の時間で探究のプロセスを意識した学習活動に取り組んでいる児童生徒ほど各教科の正答率が高い傾向にあること
(H25～全国学力・学習状況調査)
- 探究的な学習活動に取り組んでいる児童生徒の割合が増えていること(全国・大分県も)
- 総合的な学習の時間の役割はPISAにおける好成績につながった(PISA2012)
- 学習の姿勢の改善に大きく貢献するものとして、OECDをはじめ国際的に高く評価されている。

全国学力・学習状況調査 生徒質問紙と正答率のクロス集計【H29 中学校：全国】

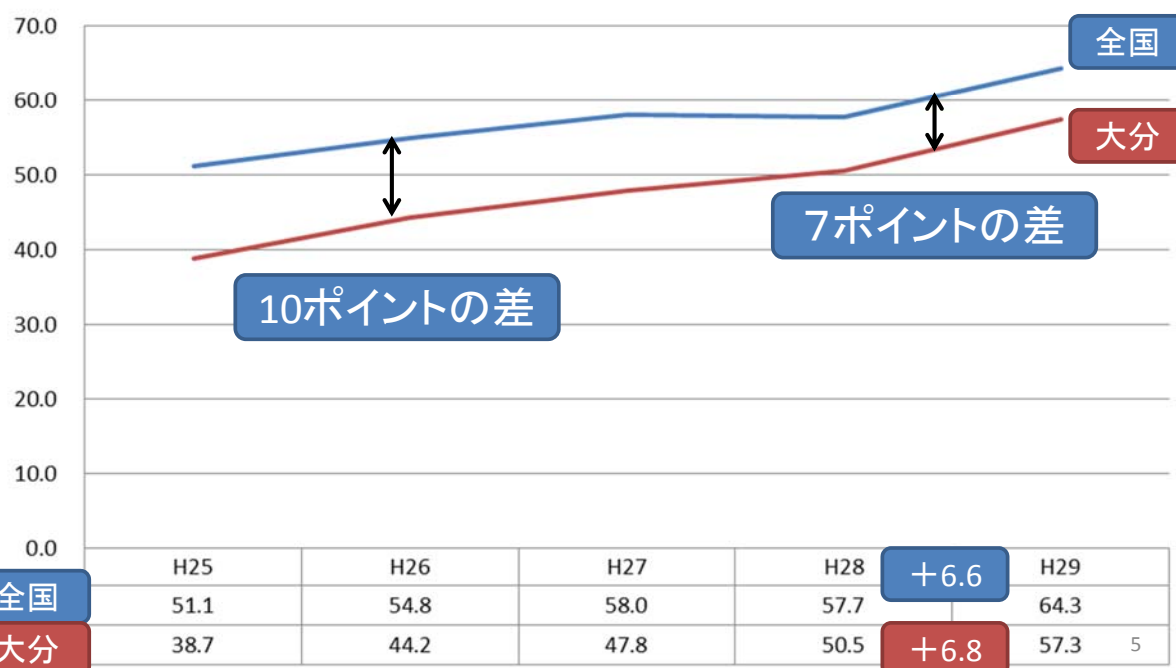


教科等の正答率と総合的な学習の時間のクロス集計(平成26年度～ 大分県)



全国学力・学習状況調査 生徒質問紙(H25～)

総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



質問紙に見られる指導の状況(中学校)

H25～H29 指導の状況	中学校				
	H25	H26	H27	H28	H29
① 総合的な学習の時間で、課題の設定から始まる探究の過程を意識した指導をしたか	70.0	70.6	64.1	72.5	83.7
② 学級やグループで話し合う活動の授業を行った	87.7	93.8	90.9	95.0	96.1
③ 本やインターネットなどの資料の調べ方が身に付くような指導を行った	66.9	72.9	69.4	80.0	80.7
④ 資料を使って発表できるような指導を行った	63.8	72.1	70.2	80.0	81.4
⑤ 調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導を行った	79.3	77.6	84.0	88.4	94.6

高3 高2 高1 中3

質問紙に見られる学習の状況(中学校)

生徒の回答状況 (H25~H29)		中学校				
		H25	H26	H27	H28	H29
①	総合的な学習の時間の授業で学習したことは普段の生活や社会に出たときに役立つと思いますか	70.5	72.2	76.0	75.0	なし
②	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	38.7	44.2	47.8	50.5	57.3
③	普段の(1・2年生のときに受けた)授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか	79.8	80.4	84.8	82.4	83.9
④	普段の(1・2年生のときに受けた)授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思いますか	67.6	77.9	81.0	80.9	84.9
⑤	総合的な学習の時間の勉強は好きですか※()内は全国				68.9 (68.3)	なし
			高3	高2	高1	中3

学習の状況の経年変化(H26 小6→ H29 中3)

児童生徒の回答状況		H26	H29
		小6	中3
①	総合的な学習の時間の授業で学習したことは普段の生活や社会に出たときに役立つと思いますか	85.8	なし
②	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	53.1	57.3
③	普段の(【5年生までに】1・2年生のときに受けた)授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか	82.2	83.9
④	普段の(【5年生までに】1・2年生のときに受けた)授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思いますか	85.3	84.9

現行学習指導要領の課題【総合的な学習の時間】

●総合的な学習の時間を通してどのような資質・能力を育成するのかということ、総合的な学習の時間と各教科との関連を明らかにするということについては、学校により差がある。

育成する資質・能力についての視点

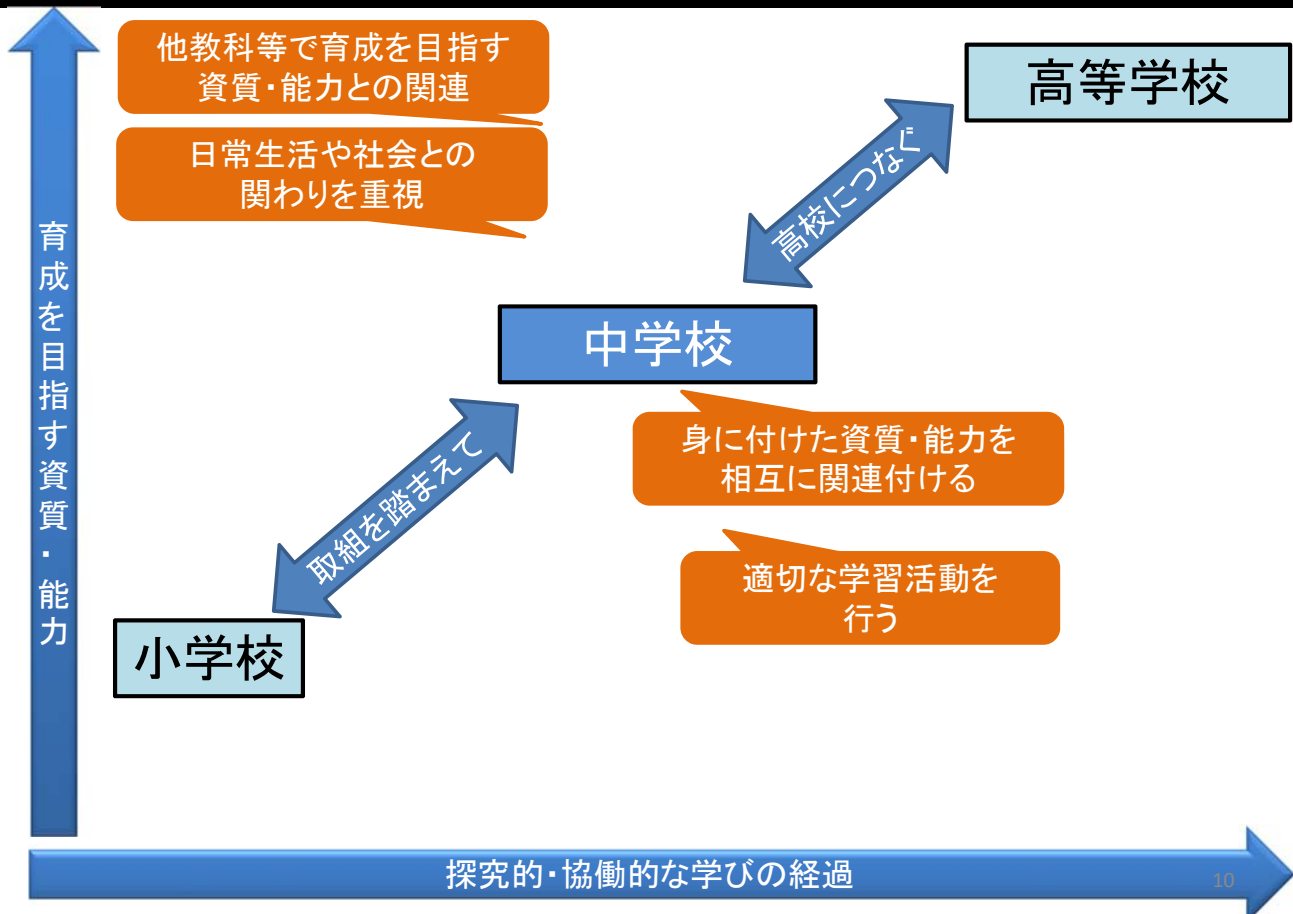
●「整理・分析」「まとめ・表現」に対する取組が十分でない。

探究のプロセスについての視点

●地域の活性化につながるような事例が生まれている一方で、本来の趣旨を実現できていない学校もある。小・中学校の取組の成果の上に高等学校につながる実践が十分展開されているとは言えない状況にある。

高等学校における総合的な学習の時間への取組という視点

小学校・中学校・高等学校の学びを縦につなぐ



(1) 本県の問題の所在

- ◆年間指導計画が学校として立案されず、その年々の学年や担任に任されていないなかったか。
- ◆行事の練習、PC練習、英会話練習、補充学習の時間等に充てていなかったか。
- ◆1～3時間の、探究するほどの時間のない単元を位置付けていなかったか。
- ◆「地域を調べよう」など、必然のない課題設定をしていなかったか。
- ◆情報収集で、インターネットや本からコピー＆ペーストしてなかったか。
- ◆表などに整理したものに、仮説・予想や経験と比較した分析や、自分の考えや判断を付加していたか。
- ◆子どもの学習の連続性(積み重ね)に配慮せず、近隣校(小・小、小・中)で全く異なるものになっていなかったか。

11

(2) 本県に必要な改善の方向①

○学校としての全体計画、年間指導計画の改善

- ・育成を目指す資質・能力の整備
 - (1) 知識及び技能
 - (2) 思考力、判断力、表現力等
 - (3) 学びに向かう力、人間性等
- ・各学年1～3程度の単元づくり
- ・小中連携したカリキュラム編成

12

(2) 本県に必要な改善の方向②

○各教室での1時間の授業の充実

・探究的な学習の過程の質的充実

※「課題設定」「情報収集」「整理・分析」「まとめ・表現」の探究的な学習プロセスのスパイラルな展開

・「課題の設定」「整理・分析」「まとめ・表現」の学習活動の充実

・探究的、協働的に学び思考力を高めるための「考えるための技法」の活用



4 生徒指導の3機能を意識した問題解決的な展開

主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）を創造する学習展開

各教科等の見方・考え方を働かせて展開する「課題設定⇒情報収集⇒整理分析⇒まとめ・発信・交流⇒振り返り・評価」等の学習過程の中で行われる

新大分スタンダードと
きれいにシンクロする

13

学校質問紙と児童生徒質問紙の差

教師の意識と児童生徒の意識のズレ

H29指導の状況		小学校		中学校	
		大分	全国	大分	全国
①	総合的な学習の時間で、課題の設定から始まる探究の過程を意識した指導をしましたか	83.6	85.3	83.7	83.7
児童生徒の回答状況		小学校		中学校	
		大分	全国	大分	全国
②	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	61.0	69.8	57.3	64.3

例年話題になることだが・・・

「教師が指導した」というほど、「子どもが学んだ」と思っていない！

14

目標を実現するにふさわしい探究課題を設定する

中学校の総合的な学習の時間あるある

学校として

体育祭

音楽祭

文化祭

宿泊合宿

修学旅行

人間関係づくり

職場体験学習

高校調べ

進路説明会

情報(PCの使い方、情報モラル)

特活？
総合？



【探究課題の設定の要件】

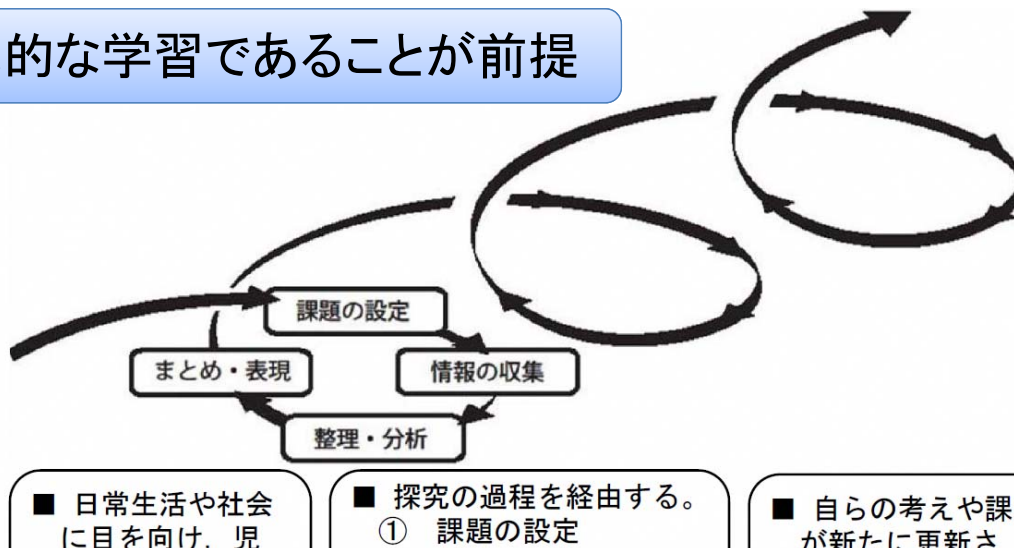
- (1) 探究的な見方・考え方を働かせて学習することがふさわしい課題であること
- (2) その課題をめぐって展開される学習が、横断的・総合的な学習としての性格をもつこと
- (3) その課題を学ぶことにより、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくことに結び付いていくような資質・能力の育成が見込めること

特別活動と総合的な学習の時間の関連(解説P40~)

【第1章総則 第2の3(2)エ】

総合的な学習の時間における学習活動により、特別活動の学校行事に掲げる各行事の実施と同様の成果が期待できる場合においては、総合的な学習の時間における学習活動をもって相当する特別活動の学校行事に掲げる各行事の実施に替えることができる

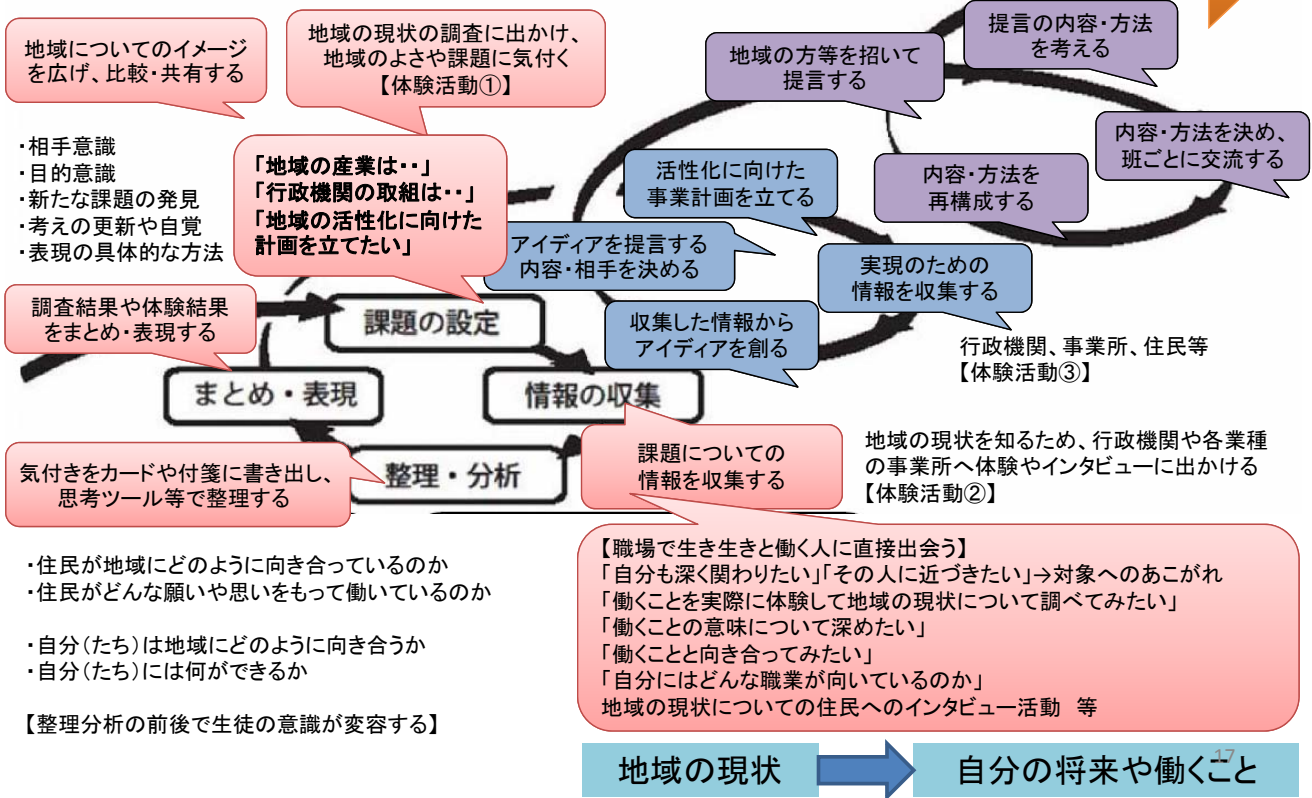
探究的な学習であることが前提



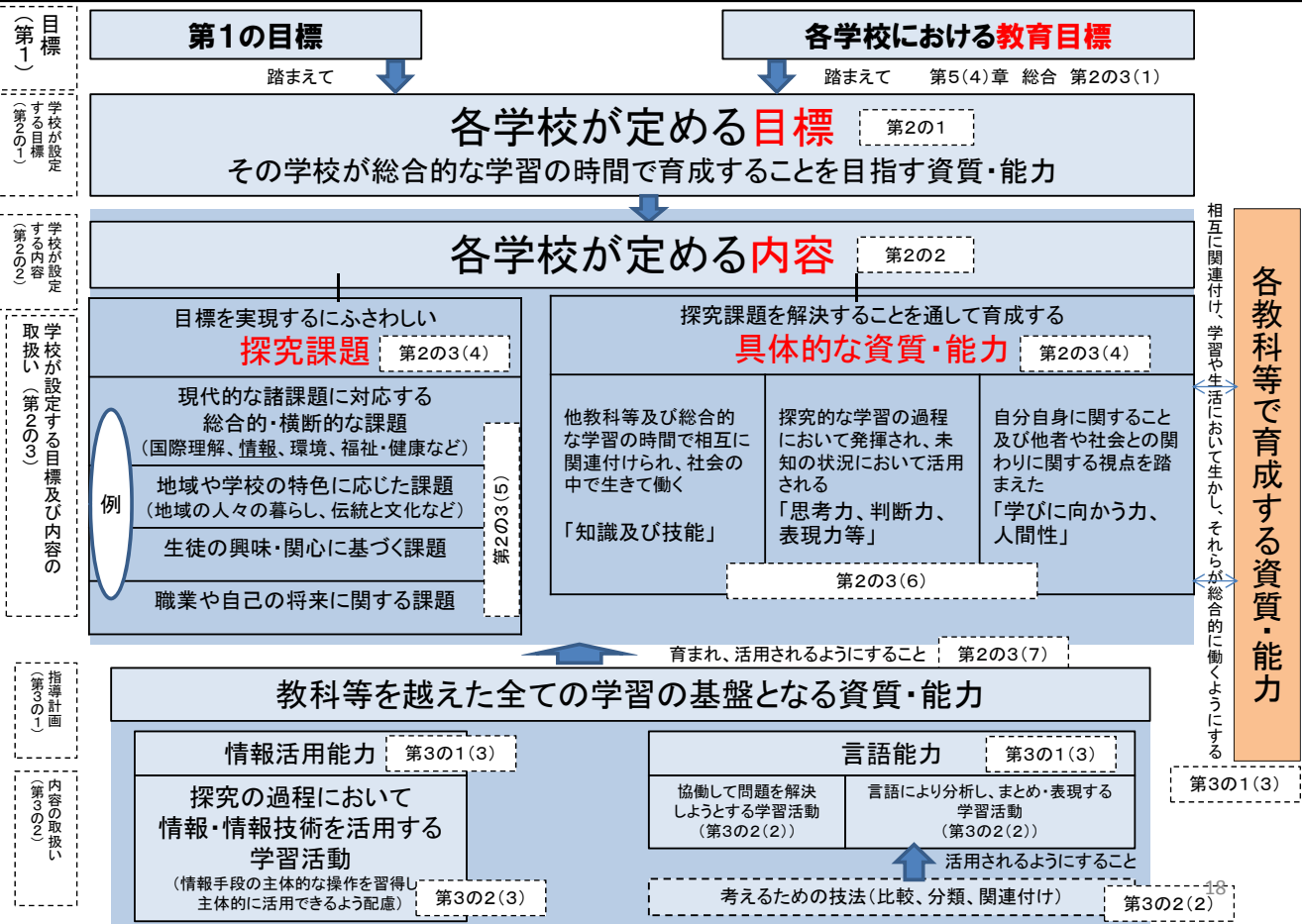
特別活動の学校行事を総合的な学習の時間として
安易に流用して実施することを許容しているものではない

地域について考えることを通して、働くことの意義や自己の将来を展望する

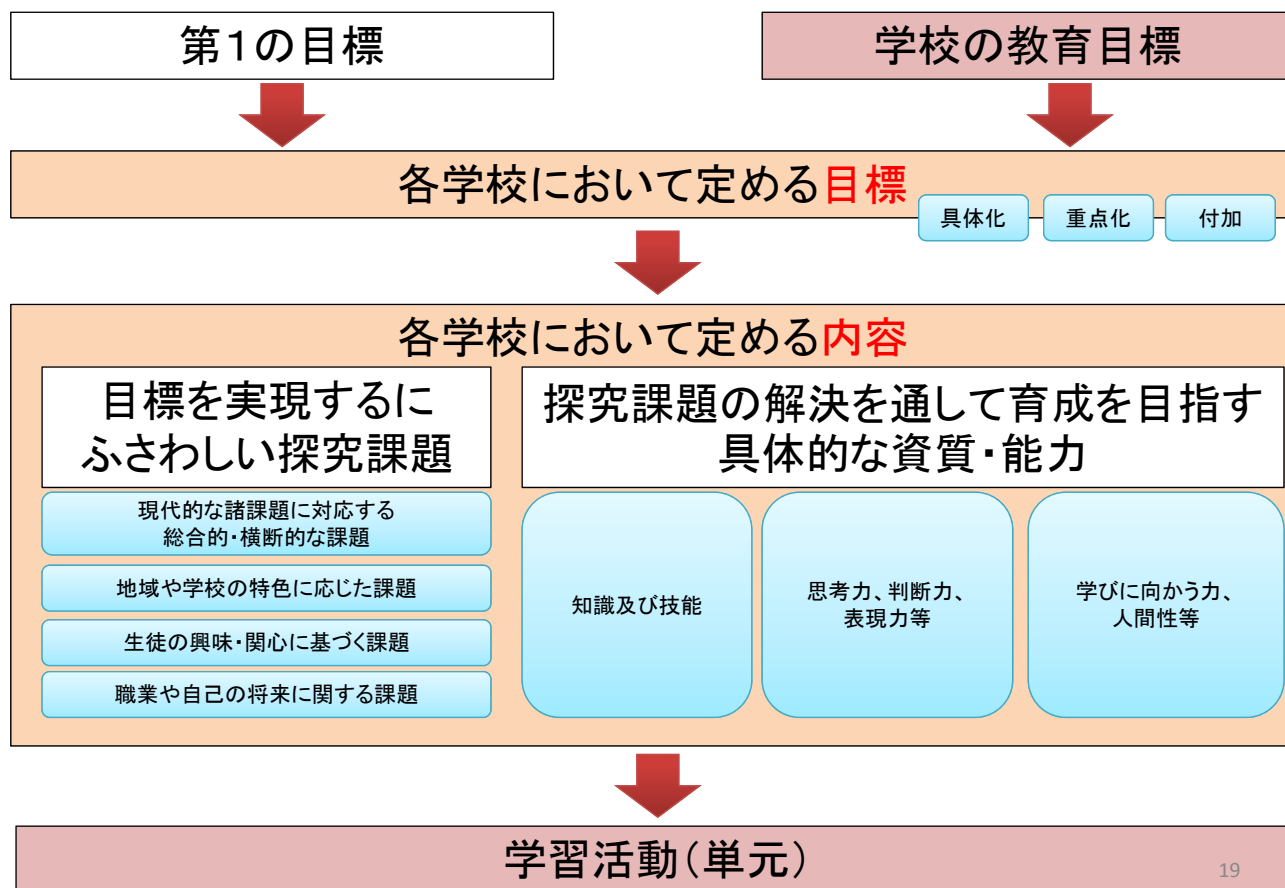
地域に関する課題解決に向けて探究的に学習する中で様々な人々に出会い、
関わりながら、働くことの意義や自己の生き方、自己の将来を考える



各学校において定める目標及び内容(解説P18~)



総合的な学習の時間の指導計画の作成(解説P61～)



小学校及び中学校の学習指導要領等に関する移行措置並びに移行期間中における学習指導等について(通知)

平成29年7月7日

第2 中学校等の移行期間中の教育課程について

1 移行期間中の授業時数

移行期間中の各学年における各教科等の授業時数及び総授業時数は、**現行の学校教育法施行規則別表第2, 第2の3及び第4によるものであること。**

2 総則

中学校等における**移行期間中の教育課程の編成・実施に当たっては、新中学校学習指導要領第1章の規定を踏まえ、その趣旨の実現を図ること。**

なお、平成30年度においては、道徳教育については、**新中学校学習指導要領第1章第1の2(2), 第2の3(1)カ及び第6の規定によること**ができることとしたことに留意すること。

3 各教科等ごとの特例の概要等

(1) **総合的な学習の時間**及び特別活動については、**新中学校学習指導要領によること**としたこと。

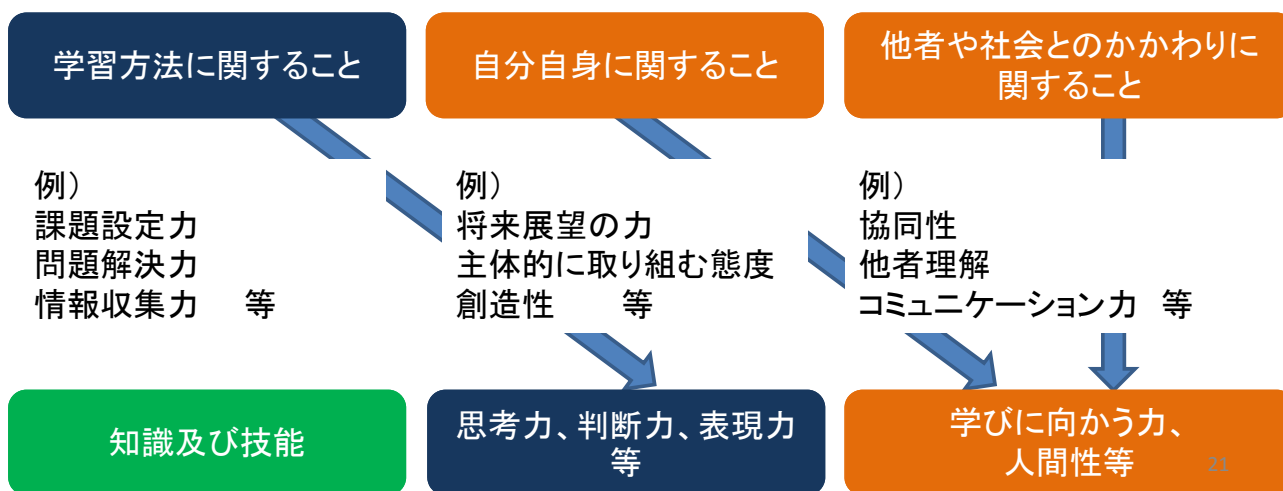
小学校及び中学校の学習指導要領等に関する移行措置並びに 移行期間中における学習指導等について(通知)

平成29年7月7日

第2 中学校等の移行期間中の教育課程について

5 移行期間中における学習評価の取扱い

移行期間中における学習評価の在り方については、移行期間に追加して指導する部分を含め、**現行中学校学習指導要領の下の評価規準等に基づき、学習評価を行うこと。**



21

定期的アクセス！！(http://kyouiku.oita-ed.jp/gimu/)

大分県教育委員会

学校教育 | 社会教育 | 文化 | 体育・スポーツ | よくある質問

大分県教育委員会 > 義務教育課

ツイート いいね! 74

入札契約関連情報

報道発表

審議会の会議

学校教育

小・中学校教育

- ▶ 新大分スタンダード
- ▶ 教育課程の編成・実施
- ▶ 校内研修の充実
- ▶ 各種学力調査
- ▶ 学校図書館教育
- ▶ 道徳教育
- ▶ 豊かな心の育成
- ▶ コミュニティ・スクール
- ▶ スタートカリキュラム

幼児教育・幼稚園教育

- ▶ 幼稚園教育課程
- ▶ 幼児教育と小学校教育の連携

新着情報

- 2017年8月17日 [【申込み受付を開始しました！】平成29年度「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム\(大分会場\)の開催について](#)
- 2017年8月9日 [平成29年度小学校学力向上対策支援事業に係る「低学年の指導力向上フォーラム」の動画公開](#)
- 2017年8月8日 [「学びに向かう学校」づくり中核校生徒連絡協議会が開催されました](#)
- 2017年8月8日 [新小・中学校学習指導要領 解説 各教科等編の公表について](#)
- 2017年8月7日 [夜間中学についてのチラシ「夜間中学をご存知ですか？」について](#)
- 2017年7月7日 [平成29年度夏！ 必読・必見資料\(学習指導要領解説掲載\)](#)
- 2017年7月7日 [小・中学校学習指導要領の改訂に伴う移行措置\(告示・通知\)](#)
- 2017年6月21日 [「特別の教科 道徳」の学習指導要領解説\(H29.6\)](#)
- 2017年6月20日 [スタートカリキュラムの実践事例](#)
- 2017年6月15日 [平成29年度「学びに向かう学校」づくり講演会を開催しました](#)

平成29年度 夏！ 必読・必見の資料(再掲)

- 「芯の通った学校組織」推進プラン 第2ステージ～大分県版「チーム学校」実現プラン～

県教育委員会では、「芯の通った学校組織」を基盤として教育水準の向上を図る大分県版「チーム学校」実現プランを策定しました。

22

研究協議「各学校における総合的な学習の時間の取組」

◆10:40～12:10 協議

◆休憩はグループごとに適宜

◇協議の柱

- ①育成を目指す資質・能力の設定について
- ②各学校で定めた探究課題(学習内容)について
- ③探究的な学習の過程(指導の工夫)について
- ④児童生徒の学びの姿について
- ⑤実践上の課題について

◆12:10～12:20 指導・助言

國學院大學教授 田村 学 先生

23

研究協議「各学校における総合的な学習の時間の取組」

	発表①	発表②	発表③	発表④
育成を目指す 資質・能力				
探究課題 (学習内容)				
探究的な学習 の過程 (指導の工夫)				
児童生徒の学 びの姿				
実践上の課題				

24